

令和4年度

# 専攻科学生募集要項

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

(学生課教務係)

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

# 目 次

## 学生募集要項

アドミッションポリシー .....	1
I. 募集人員 .....	1
II. 入学者の選抜方法 .....	1
推薦による選抜 .....	2
学力検査による選抜（前期） .....	4
学力検査による選抜（後期） .....	8
社会人特別選抜 .....	12
III. その他 .....	15
入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点 .....	16

## 入 学 案 内

1. 設 置 .....	17
2. 目 的 .....	17
3. ディプロマポリシー（修了認定の方針） .....	17
4. カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施方針） .....	17
5. 長期履修学生制度 .....	18
6. 学士の学位取得 .....	18
7. JABEE対応教育プログラム「建設工学」 .....	19
8. 技術士補資格の取得 .....	19
9. 入学時に必要な諸経費 .....	19
10. 授業料，入学料の免除及び徴収猶予制度 .....	19
11. 奨学金制度 .....	20
12. その他 .....	21
教育課程 .....	22

## 出願書類用紙

1. 入学願書
2. 入学検定料払込用紙
3. 調査書
4. 推薦書（推薦による選抜）
5. 推薦書（社会人特別選抜）
6. 出願承認書
7. あて名シール



# 令和4年度 専攻科学生募集要項

## アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

本校専攻科では、高等専門学校における教育の基礎の上に、より高度な専門学術を教授する。

また、教養教育及び実践的教育を通じて、幅広い教養と優れた人格を備えた広く産業の発展に寄与することのできる自立した技術者の養成を行う。

本専攻科入学者として、以下に示す人材を求めている。

1. 専門の基礎知識とコミュニケーション能力を有し、さらに高度な専門知識を学びたい人
2. 課題に対して主体的に物事に取り組み、解決しようとする意欲のある人
3. 技術を生かして地域や社会に貢献したい人
4. 他者と協働しながら物事に取り組める人

## I. 募集人員

ソーシャルデザイン工学専攻 16名

## II. 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とし、下記の日程で行います。

区 分	選 抜 方 法 ・ 日 程		
	推 薦 選 抜	学 力 選 抜(前期)	学 力 選 抜(後期) 社会人特別選抜
募集受付期間	令和3年4月27日(火) ～4月30日(金)	令和3年6月1日(火) ～6月3日(木)	令和3年10月12日(火) ～10月14日(木)
選 抜 日	令和3年5月15日(土)	令和3年6月19日(土)	令和3年10月30日(土)
合 格 発 表	令和3年5月17日(月)	令和3年6月21日(月)	令和3年11月1日(月)

# 推薦による選抜

## 1. 出願資格

令和4年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が成績及び人物ともに優れていると認め推薦する者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和3年4月27日(火)～4月30日(金)  
 郵送の場合は4月30日(金) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
 高知県南国市物部乙200番1  
 高知工業高等専門学校 学生課教務係  
 TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校の窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>①添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推 薦 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
⑤ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号(120mm×235mm)の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円(速達料金)分の切手を貼付してください。(願書を持参する場合は不要です。)
⑥ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑦ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書、小論文及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

- ① 日 時 令和3年5月15日(土)  
小論文 9:00～10:00  
面接 10:20～
- ② 場 所 高知工業高等専門学校  
受検者は8:40までにA棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

### 4. 合格発表

令和3年5月17日(月)12:00に本校A棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

### 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年5月28日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和4年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、令和2年4月1日以降に実施されたTOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書の提出が必要です。

### 7. 推薦による選抜で合格とならなかった者の取り扱い

推薦による選抜の結果、合格とならなかった者で学力検査による選抜の受検を希望する者は、改めて出願手続を行ってください。

ただし調査書、住民票は再提出の必要はありません。

# 学力検査による選抜（前期）

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和3年6月1日(火)～6月3日(木)  
郵送の場合は6月3日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>④添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>④入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書	TOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受検票とともに返送）します。
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円（速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。  
学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日 程	科 目	時 間	場 所
6月19日(土)	一般科目 数 学	9:00～10:30	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	11:00～12:30	
	面 接	13:30～	

受検者は8:40までにA棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

#### ② 出題分野

科 目	取得希望学位分野	出 題 科 目
一 般 科 目	全ての受検者	数 学※1
専 門 科 目	【電気電子工学】	電磁気学
		電気回路
		電子回路
	【機械工学】	材料力学
		熱力学
		水力学
	【情報工学】	情報工学※2
		情報数学※3
	【土木工学】	構造力学
		地盤工学
		水理学
		建設材料学
	【建築学】	建築一般※4
		構造力学
		建設材料学
	【応用化学】	無機化学
		有機化学
		物理化学
		生物化学
	各分野共通	物理学※5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門科目は上記の出題科目の中から2科目選択すること。ただし、取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一科目</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の建設材料学は同一科目</li> </ul>	

※1 数 学：微分・積分，線形代数

※2 情報工学：アルゴリズムとデータ構造・データベースシステム・ネットワーク工学

※3 情報数学：情報代数・離散数学

※4 建築一般：建築概論・建築史・建築製図・建築一般構造

※5 物理学：力学・電磁気学

志願者は、専門科目の選択科目を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 令和2年4月1日以降に受検したTOEIC L&Rテスト（IPテスト可）のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験（学力による選抜）受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

###### ① TOEICスコア

換算式は次のとおりとする。

\*400点未満      スコア×1/5－10

\*\*400点以上      スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
	TOEICスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点
換算値(100点満点)	0点	50点	60点	70点	80点	90点	100点

###### ② 実用英語技能検定2級以上の換算値

実用英語技能検定	2級	準1級, 1級
換算値(100点満点)	80点	100点

#### 5. 合格発表

令和3年6月21日(月)12:00に本校A棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年10月14日(木)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和4年2月下旬頃通知します。

## 学力検査による選抜（後期）

### 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

### 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和3年10月12日(火)～10月14日(木)  
郵送の場合は10月14日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

#### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>㊤添付用通知書</u>」を、「<u>㊤入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>㊤入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書	TOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受検票とともに返送）します。
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず <u>374円</u> （速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

344円

## (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日 程	科 目	時 間	場 所
10月30日(土)	一般科目   数 学	9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0	
	面 接	1 3 : 3 0 ~	

受検者は8：40までにA棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

#### ② 出題分野

科 目	取得希望学位分野	出 題 科 目
一 般 科 目	全ての受検者	数 学※1
専 門 科 目	【電気電子工学】	電磁気学
		電気回路
		電子回路
	【機械工学】	材料力学
		熱力学
		水力学
	【情報工学】	情報工学※2
		情報数学※3
	【土木工学】	構造力学
		地盤工学
		水理学
		建設材料学
	【建築学】	建築一般※4
		構造力学
		建設材料学
	【応用化学】	無機化学
		有機化学
		物理化学
		生物化学
	各分野共通	物理学※5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門科目は上記の出題科目の中から2科目選択すること。ただし、取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一科目</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の建設材料学は同一科目</li> </ul>	

※1 数 学：微分・積分，線形代数

※2 情報工学：アルゴリズムとデータ構造・データベースシステム・ネットワーク工学

※3 情報数学：情報代数・離散数学

※4 建築一般：建築概論・建築史・建築製図・建築一般構造

※5 物理学：力学・電磁気学

志願者は、専門科目の選択科目を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&Rテスト (IPテスト可) スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 令和2年4月1日以降に受検したTOEIC L&Rテスト (IPテスト可) のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学選抜試験 (学力による選抜) 受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

###### ① TOEICスコア

換算式は次のとおりとする。

\*400点未満      スコア×1/5－10

\*\*400点以上      スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
	TOEICスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点
換算値(100点満点)	0点	50点	60点	70点	80点	90点	100点

###### ② 実用英語技能検定2級以上の換算値

実用英語技能検定	2級	準1級, 1級
換算値(100点満点)	80点	100点

#### 5. 合格発表

令和3年11月1日(月)12:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による可否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年12月17日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和4年2月下旬頃通知します。

# 社会人特別選抜

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ社会人としての経験が1年以上ある者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和3年10月12日(火)～10月14日(木)  
郵送の場合は10月14日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。



① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>①添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推薦書又は業績調書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成し、厳封したもの。又は社会人としての勤務業績等を600字以内にまとめたもの。（本人作成：様式任意）
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。（企業等に在職のまま入学を希望する者のみ）ただし、推薦書を提出する者については必要ありません。
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円（速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

344円

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書又は業績調書、小論文及び面接（口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

- ① 日 時 令和3年10月30日(土)  
小論文 9:00～10:00  
面 接 10:20～

- ② 場 所 高知工業高等専門学校  
受検者は8:40までにA棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

### 4. 合格発表

令和3年11月1日(月)12:00に本校A棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

### 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年12月17日(金)までに「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和4年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、令和2年4月1日以降に実施されたTOEIC L&Rテスト(IPテスト可)スコア通知書の提出が必要です。

### Ⅲ. その他

#### 1. 受検上特別な措置等を必要とする場合の事前相談

受検上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により本校学生課教務係へ事前相談を申し出てください。

##### (1) 申し出の期限

推薦による選抜	令和3年4月27日(火)まで
学力検査による選抜（前期）	令和3年5月28日(金)まで
学力検査による選抜（後期）	令和3年10月8日(金)まで
社会人特別選抜	令和3年10月8日(金)まで

##### (2) 必要書類等

次の事項等について記載した申出書（様式任意）を提出してください。

- (1) 入学志願者の氏名，性別，生年月日，住所，連絡先の電話番号
- (2) 出身学校名，卒業（見込み）年月日
- (3) 志望専攻
- (4) 特別な措置等を必要とする理由
- (5) 希望する受検上の措置及び修学上の配慮
- (6) 出身学校における状況
- (7) 日常生活の状況，その他参考となる事項

#### 2. 個人情報取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料，授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

#### 3. 募集要項請求等について

募集要項の請求，その他問い合わせ等は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

## 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）（以下参照）」を受領してください。

※振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]		「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
※本枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。 ※お口座の印は裏面に記載のものを必ずご記入ください。			
ご依頼日		年 月 日	
※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。			
金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信託 <input type="checkbox"/> 郵便 <input type="checkbox"/> 信用 <input type="checkbox"/> 協同	支店名	
お受取人	<input type="checkbox"/> 1 普通(現金) <input type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 口座番号	支店	
預金種目	<input type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input type="checkbox"/> 9 その他	金額	千 百 十 万 千 百 十 円
フリガナ	おなまえ 様		
おとごころ	郵便番号 ( - )		
フリガナ	おなまえ 様		
日中ご連絡先電話番号	記号	番号	通知番号
ご依頼人	※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。		
払出口座番号	お届け印		
払出口座名義人(代理人)	おとごころ		
おなまえ	おなまえ 様		

※振込依頼書（お客さま控）  
（サンプル）

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]		（お客さま控） 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
ご依頼日			
年 月 日			
※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。			
金融機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input checked="" type="checkbox"/> 信託 <input checked="" type="checkbox"/> 郵便 <input checked="" type="checkbox"/> 信用 <input checked="" type="checkbox"/> 協同	支店名	
お受取人	<input checked="" type="checkbox"/> 1 普通(現金) <input checked="" type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 口座番号	支店	
預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input checked="" type="checkbox"/> 9 その他	金額	千 百 十 万 千 百 十 円
フリガナ	おなまえ 様		
おとごころ	郵便番号 ( - )		
フリガナ	おなまえ 様		
日中ご連絡先電話番号	記号	番号	通知番号
ご依頼人	※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。		
払出口座番号	お届け印		
払出口座名義人(代理人)	おとごころ		
おなまえ	おなまえ 様		

# 入 学 案 内

## 1. 設 置

平成12年 4 月 1 日

## 2. 目 的

本校専攻科は、高等専門学校などの高等教育機関において、工学の基礎と実践的技術を修得した者に対して、更に2年間の高度で専門的な技術・学問を教授することによって、実践的かつ創造的な研究開発能力を持つ高度な技術者を育成することを目的とします。

## 3. ディプロマポリシー（修了認定の方針）

本校専攻科の養成する人材像（ディプロマポリシー）は以下のとおりである。

学則で定める修了要件を満たすとともに、以下に示すような知識及び能力を備えた者に対して修了を認定する。

（養成する人材像）

- ① 本科で学修した工学（融合複合）分野の知識・技術をさらに深めながら、地域・産業あるいは世界が抱える諸課題に対して、最先端の情報技術を連携させた技術システム・社会システムを創造・デザインして解決に貢献できる人材を養成する。
- ② 情報・環境・公共の安全等に対応できる高い倫理観をもち、国際的な視点に立って判断のできる人材を養成する。
- ③ 複数の分野の知識の新たな組合せを活用することで、それまでに個別の分野の知識では解決が困難であった最先端の課題に取り組むことができ、地域や産業の即戦力として幅広く活躍できる人材を養成する。

この養成する人材像（ディプロマポリシー）を実現するため、具体的な学習・教育目標として次の(A)~(E)を掲げて教育を実施する。

（学習・教育目標）

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる。
- (B) 数学・自然科学、情報工学及び専門基礎に関する知識・技術を工学（融合複合）分野に応用することができる。
- (C) 高度な専門知識をもち、その技術と情報技術を組み合わせて構築させる複合システムデザインの基礎を身につけることができる。
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題解決のための創造力、複合システムデザイン力及びチーム力を発揮できる。

## 4. カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施方針）

学習・教育目標に掲げる能力を育成するために、教育課程は次の基本方針（カリキュラムポリシー）をもとに編成している。

教育課程の実施方針は、本科の教育課程との接続を「授業科目関連図」に示すとともに、シラバスにおいて教育内容・方法、学修成果の評価等について明記する。なお、評価はシラバスに示す成績評価の基準・方法に従って行い、60点以上を合格とする。

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる能力を育成するために、一般科目（技術者倫理，社会学特論），専門共通科目（環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学）を設ける。
- (B) 工学（融合複合）分野に応用できる能力を育成するために、専門基礎科目（数理科学，基礎科学，情報工学に関する科目），専門共通科目（情報システム論）を設ける。
- (C) 高度な専門知識は、異なる工学分野の教員が協働で授業を行う連携教育（機械工学と電気電子工学または土木工学との連携等）で深めていく。また、システムズエンジニアリングの基礎力とデザイン思考力を育成するために、実験・演習科目（システム工学実験，システムデザイン演習など）を設ける。
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる能力を育成するために、本科からの英語及び日本語教育に加え、専攻科では「英語コミュニケーション」，「英語購読」を必修科目として設ける。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題を解決できる能力を育成するために、「インターンシップ」，「長期インターンシップ」，「海外インターンシップ」，専門分野の異なる学生がチームを組む「プロジェクトデザイン工学演習」と、異なる工学分野の教員を含む2名以上の教員から指導を受ける「特別研究」を設ける。

## 5. 長期履修学生制度

職業を有している者等で、特別な理由により、専攻科の通常の修業年限の2年を超えて一定の期間（4年の期間内）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する者は、申し出によりその計画による履修が認められます。

なお、長期履修学生が納付する授業料の年額は、当該在学期間を認められた期間に限り、通常の修業年限の授業料に前記修業年限を乗じて得た額を長期在学期間の年数で除した額となります。

## 6. 学士の学位取得

高等専門学校卒業生で一定の要件を満たした場合、大学改革支援・学位授与機構の審査により学士の学位を取得することができます。

その要件とは、大学改革支援・学位授与機構の認定を受けた高等専門学校の専攻科で2年以上にわたって62単位以上を修得し、大学と同等の基準にあると認められることです。

本校の専攻科は、次の6分野について大学改革支援・学位授与機構の認定を受けておりますので、専攻科修了時には選択した分野の学士の学位を取得する途が開かれています。

電気電子工学，機械工学，情報工学，土木工学，建築学，応用化学

## 7. JABEE対応教育プログラム「建設工学」

ソーシャルデザイン工学専攻（専攻の区分：土木工学）開講の授業科目は、JABEE対応教育プログラム「建設工学」の一部となっています。（詳細は、JABEE対応教育プログラム履修の手引参照）。JABEE対応教育プログラムの修了の要件は下記のとおりです。

- (1) ソーシャルデザイン工学科（まちづくり・防災コース）を卒業していること  
他の高等教育機関等からの専攻科入学生の場合は、高知高専ソーシャルデザイン工学科（まちづくり・防災コース）卒業に相当すると認定されること
- (2) ソーシャルデザイン工学専攻（専攻の区分：土木工学）を修了していること
- (3) 学士（工学）の学位（大学改革支援・学位授与機構による）を取得していること

## 8. 技術士補資格の取得

日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けた、本校の建設工学教育プログラムを修了した者は、「技術士補」となる資格を有します。

### 技術士・技術士補とは

技術士制度は、技術的専門知識及び応用能力と豊富な経験を有する優れた技術者の育成を図るための国による技術者の資格認定制度です。

#### a) 技術士は、

技術士法に基づいて行われる国家試験（技術士第二次試験）に合格し、登録した人だけに与えられる称号です。国はこの称号を与えることにより、その人が科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを認定することになります。従って、技術士は、科学技術の応用面にわたる技術者にとって最も権威ある国家資格と言えます。

#### b) 技術士補は、

技術士法に基づく国家試験に合格し、登録した人に与えられる称号です。技術士補は、技術士となるのに必要な技能を修得するため、技術士を補助することになっています。この技能修得後、技術士第二次試験を受検できます。

## 9. 入学時に必要な諸経費（令和2年度実績のため、改定する場合があります）

入学料 84,600円

授業料 117,300円（年額234,600円のうち前学期分）

教科書代等 50,000円程度

\* 入寮を希望し許可された者は、寮関係経費が別途必要です。

37,000円程度 入寮費（入寮時のみ）、寮費及び部屋代（半期6ヶ月分）

## 10. 授業料、入学料の免除及び徴収猶予制度

### (1) 高等教育の修学支援新制度（新制度）

定められた学業基準と家計基準（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯）を満たす場合、本人の申請に基づき選考のうえ「入学料・授業料の免除」と「給付奨学金の支給」の支援を受けることができます。



▶支援区分：世帯収入により決定する区分に応じ、本校においては下表の支援が受けられます。

区分	入学科・授業料	給付奨学金支給月額	
		自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分 (非課税世帯)	全額免除	17,500円 (25,800円)	34,200円
第Ⅱ区分 (準非課税世帯)	2/3免除	11,700円 (17,200円)	22,800円
第Ⅲ区分 (準非課税世帯)	1/3免除	5,900円 (8,600円)	11,400円

(注意) カッコ内の金額は、生活保護世帯及び児童養護施設等からの通学者が対象となります。

(2) 入学科免除・授業料免除 (従来制度)

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、風水害等の災害を受けた場合、又はその他やむを得ない理由により納付が困難である場合、本人の申請に基づき選考のうえ、全額又は半額が免除されます。

(3) 入学科徴収猶予

経済的理由により納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者については、本人の申請に基づき選考のうえ、入学科の徴収が猶予されます(入学科の徴収を入学年度内に定める期限まで猶予するものであり、免除されるものではありません)。

## 11. 奨学金制度

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業、人物ともに優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難である場合、本人の申請に基づき選考のうえ、第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)、の貸与を受けることができます。

▶貸与月額：世帯収入及び通学形態により、下表の月額を選択します。

種類	月額		備考
	自宅通学	自宅外通学	
第一種 (無利子)	45,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	51,000円 40,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	・自宅外通学生は、自宅通学の月額も選択可能です。 ・最高月額を選択するには、別途設けられている収入基準を満たしている必要があります。
第二種 (有利子)	20,000円 ~ 120,000円 (10,000円単位で選択)		
入学時 特別増額 貸与奨学金	100,000円~500,000円 (100,000円単位で選択)		・別途、収入基準が設けられています。

(注意) ・第一種奨学金について、給付奨学金と併用して支援を受ける場合、給付奨学金の支援を受けている期間は、上表の貸与月額が調整(減額)されます。

・入学時特別増額貸与奨学金のみの申込みはできません。第一種奨学金・第二種奨学金のどちらかに増額して貸与を受ける必要があります。申込は入学時の1回に限ります。

(2) その他の奨学金

その他の奨学金制度として、地方公共団体、公益財団法人、民間団体等によるものがありますが、申請方法や応募資格等が異なります。募集については、その都度学内掲示や本校ホームページ等でお知らせします。

## 12. その他

(1) やむを得ない事情がある場合、本校の学生寮に入寮を希望することができます。本人の申請に基づき選考のうえ、入寮を許可します。

ただし、選考の結果、入寮を認められた場合は寮生活全般にわたって本科生の寮生と同様、学寮規則及び学寮日課を遵守しなければなりません。

(2) 入学案内に関して不明な点は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536



# 教育課程

(ソーシャルデザイン工学専攻)

科目区分	必修 選択	授業科目の名称	単 位 数	学年別配当		備考
				1年	2年	
一般科目	必修	英語コミュニケーション	2	2		
		英語講読	2	2		
		技術者倫理	2	2		
		社会学特論	2	2		
		小計 (4科目)	8	8		
専門基礎科目	必修	応用数理学Ⅰ	2	2		生物工学共通科目
		応用数理学Ⅱ	2	2		
		データサイエンス	2		2	
		生命科学	2	2		
		応用物理工学	2	2		
小計 (5科目)	10	8	2			
専門共通科目	必修	情報システム論	2		2	
		環境工学特論	2		2	
		プロジェクトマネジメント概論	2	2		
		地域計画学	2		2	
		システム工学実験Ⅰ	2	2		
		システム工学実験Ⅱ	2		2	
		システムデザイン演習Ⅰ	2	2		
		システムデザイン演習Ⅱ	2		2	
		特別研究	4	4		
	小計 (9科目)	10	10			
	選択	機械工学概論	2	2		} 専門共通選択科目 B 群 } 専門共通選択科目 A 群
		電気電子工学概論	2	2		
		土木工学・建築学概論	2	2		
		応用化学概論	2	2		
		プロジェクトデザイン工学演習	2		2	
		インターンシップ	2	2		
		海外インターンシップ	3	3		
長期インターンシップ		4		4		
小計 (8科目)	49	23	26			
専門科目	電気電子工学 選択	電気電子回路工学	2	2		
		電気・電子計測	2	2		
		応用通信工学	2	2		
		マイクロ波工学	2	2		
		電力応用工学	2		2	
	機械工学 選択	伝熱工学	2		2	
		ロボット生産加工工学	2	2		
		ロボットマテリアルエンジニアリング	2	2		
	情報工学 選択	シミュレーション工学	2	2		
		非線形システム	2	2		
		情報セキュリティ特論	2	2		
		ネットワークセキュリティ特論	2		2	
	土木工学 選択	水環境工学特論	2	2		
		建築設計演習	2	2		2
	建築学 選択	建築意匠論	2	2		
建築意匠論		2	2			

科目 区分	必修 選択	授業科目の名称	単 位 数	学年別配当		備考	
				1年	2年		
専 門 科 目	応 用 化 学	選	有機金属化学	2		2	
		有機合成化学	2	2			
		量子化学	2		2		
		生化学特論	2	2			
		化学工学特論	2		2		
		セラミックス化学	2	2			
		触媒化学	2	2			
		固体化学	2	2			
	連 携 科 目	選	ロボティクスシステム制御工学	2	2		電気電子、機械連携科目
		応用情報システム	2	2		電気電子、情報連携科目	
		ロボティクス・構造物解析	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		流体力学	2	2		機械、土木連携科目	
		振動防災工学	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		建設材料学特論	2		2	土木、建築連携科目	
		建設計画学	2		2	土木、建築連携科目	
地盤防災特論	2	2		土木、建築連携科目			
		小計 (32科目)	66	42	24		
合計 (58科目)			133	81	52		

修了要件：必修科目48単位（一般科目 8 単位，専門基礎科目10単位，専門共通科目30単位），  
学位に応じて専攻科が定める選択科目のうちから14単位以上を含む62単位以上修得

※ 学位に応じて専攻科が定める選択科目

(専門共通科目) 4単位以上

- 専門共通選択科目A群(プロジェクトデザイン工学演習, インターンシップ, 海外インターンシップ, 長期インターンシップ)のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群(電気電子工学概論, 機械工学概論, 土木工学・建築学概論, 応用化学概論)のうち1科目2単位以上

(専門科目) 10単位以上

**【電気電子工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, 応用通信工学, マイクロ波工学, 電力応用工学, ロボティクスシステム制御工学, 応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 伝熱工学, シミュレーション工学, 非線形システム, 流体力学のうち1科目2単位以上

**【機械工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 伝熱工学, ロボット生産加工工学, ロボットマテリアルエンジニアリング, ロボティクスシステム制御工学, ロボティクス・構造物解析, 流体力学, 振動防災工学のうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, シミュレーション工学, 非線形システムのうち1科目2単位以上

**【情報工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: シミュレーション工学, 非線形システム, 情報セキュリティ特論, ネットワークセキュリティ特論, 計算機システム特論, 応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, 応用通信工学, マイクロ波工学, ロボティクスシステム制御工学のうち1科目2単位以上

**【土木工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 水環境工学特論, ロボティクス・構造物解析, 流体力学, 振動防災工学, 建築材料学特論, 建設計画学, 地盤防災特論から4科目8単位以上
- 副専門科目: 建築設計演習, 建築意匠論

**【建築学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 建築設計演習, 建築意匠論, ロボティクス・構造物解析, 振動防災工学, 建築材料学特論, 建設計画学, 地盤防災特論から3科目8単位以上
- 副専門分野: 水環境工学特論, 流体力学

**【応用化学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 有機金属化学, 有機合成化学, 量子化学, 化学工学特論, セラミックス化学, 触媒化学, 固体化学から4科目8単位以上
- 副専門分野: 生化学特論

科目 区分	必修 選択	授業科目の名称	単 位 数	学年別配当		備考	
				1年	2年		
専 門 科 目	応 用 化 学	選 択	有機金属化学	2		2	
		有機合成化学	2	2			
		量子化学	2		2		
		生化学特論	2	2			
		化学工学特論	2		2		
		セラミックス化学	2	2			
		触媒化学	2	2			
		固体化学	2	2			
	連 携 科 目	選 択	ロボティクスシステム制御工学	2	2		電気電子、機械連携科目
		応用情報システム	2	2		電気電子、情報連携科目	
		ロボティクス・構造物解析	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		流体力学	2	2		機械、土木連携科目	
		振動防災工学	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		建設材料学特論	2		2	土木、建築連携科目	
		建設計画学	2		2	土木、建築連携科目	
地盤防災特論	2	2		土木、建築連携科目			
		小計 (32科目)	66	42	24		
合計 (58科目)			133	81	52		

修了要件：必修科目48単位（一般科目 8 単位，専門基礎科目10単位，専門共通科目30単位），  
学位に応じて専攻科が定める選択科目のうちから14単位以上を含む62単位以上修得

※ 学位に応じて専攻科が定める選択科目

(専門共通科目) 4単位以上

- 専門共通選択科目A群(プロジェクトデザイン工学演習, インターンシップ, 海外インターンシップ, 長期インターンシップ)のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群(電気電子工学概論, 機械工学概論, 土木工学・建築学概論, 応用化学概論)のうち1科目2単位以上

(専門科目) 10単位以上

**【電気電子工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, 応用通信工学, マイクロ波工学, 電力応用工学, ロボティクスシステム制御工学, 応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 伝熱工学, シミュレーション工学, 非線形システム, 流体力学のうち1科目2単位以上

**【機械工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 伝熱工学, ロボット生産加工工学, ロボットマテリアルエンジニアリング, ロボティクスシステム制御工学, ロボティクス・構造物解析, 流体力学, 振動防災工学のうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, シミュレーション工学, 非線形システムのうち1科目2単位以上

**【情報工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: シミュレーション工学, 非線形システム, 情報セキュリティ特論, ネットワークセキュリティ特論, 計算機システム特論, 応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野: 電気電子回路工学, 電気・電子計測, 応用通信工学, マイクロ波工学, ロボティクスシステム制御工学のうち1科目2単位以上

**【土木工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 水環境工学特論, ロボティクス・構造物解析, 流体力学, 振動防災工学, 建築材料学特論, 建設計画学, 地盤防災特論から4科目8単位以上
- 副専門科目: 建築設計演習, 建築意匠論

**【建築学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 建築設計演習, 建築意匠論, ロボティクス・構造物解析, 振動防災工学, 建築材料学特論, 建設計画学, 地盤防災特論から3科目8単位以上
- 副専門分野: 水環境工学特論, 流体力学

**【応用化学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野: 有機金属化学, 有機合成化学, 量子化学, 化学工学特論, セラミックス化学, 触媒化学, 固体化学から4科目8単位以上
- 副専門分野: 生化学特論

# 出願書類用紙

1. 入学願書

2. 入学検定料払込用紙

3. 調査書

4. 推薦書（推薦による選抜）

5. 推薦書（社会人特別選抜）

6. 出願承認書（\*）

\* 企業等に在職のまま入学を希望する者のみ。

ただし、社会人特別選抜出願者で推薦書を提出する者は必要ありません。

7. あて名シール

令和4年度 高知工業高等専門学校専攻科 入学願書

取得希望 学位分野	分野	受検番号	※
ふりがな		試験区分	1. 推薦選抜 2. 学力選抜(前期) 3. 学力選抜(後期) 4. 社会人特別選抜
氏名	昭和 年 月 日生	男・女	
ふりがな	〒		
現住所	( ) ( ) ( )	自宅・呼出	方
電話番号	〒	TEL ( ) ( ) ( )	
連絡先			
学歴・ 職歴	年 月	入学	
	年 月	卒業 (見込)	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
* 勤務先	〒	TEL ( ) ( ) ( )	
長期履修学生制度 (P18「5」参照)	適用希望の有無	有	無

記入上の注意

1. 黒のペン又はボールペンで、正確かつ明瞭に記入してください。
2. ※印欄は、記入しないください。
3. 試験区分は、該当する数字を○で囲んでください。
4. 学歴・職歴欄は、高等専門学校又は高等学校入学後から記入してください。  
(所属学科・コースまで記入してください)
5. \*印欄(勤務先)は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。
6. 各票は切りはなさないでください。

令和4年度入学志願者  
写真票

取得希望 学位分野	分野
受検番号	※
受検する 専門科目 注1	
ふりがな	氏名

切りはなさないでください。

写真貼付欄

写真は正面・脱帽・上半身で出願前3ヶ月以内に撮影したものの。  
4cm×3cmの大きさに切って貼付すること。

注1 受検する専門科目は以下から2科目を選択してください。ただし、取得希望学位分野の科目を1科目以上選択してください。  
なお、事前に選択した出題科目の変更はできません。

- 【電気電子工学】 電磁気学, 電気回路, 電子回路  
【機械工学】 材料力学, 熱力学, 水力学  
【情報工学】 情報工学, 情報数学  
【土木工学】 構造力学, 地盤工学, 水理学, 建設材料学  
【建築学】 建築一般, 構造力学, 建設材料学  
【応用化学】 無機化学, 有機化学, 物理化学, 生化学  
【共通】 物理学

令和4年度入学志願者  
受検票

取得希望 学位分野	分野
受検番号	※
受検する 専門科目 注1	
ふりがな	氏名

切りはなさないでください。

注意事項

- ① 本票は、大切に保管し受検の際には必ず携行してください。
- ② 推薦選抜受検者は5月15日(土)8:40までに本校A棟玄関に集合してください。
- ③ 学力選抜(前期)受検者は6月19日(土)8:40までに本校A棟玄関に集合してください。
- ④ 学力選抜(後期)及び社会人特別選抜受検者は10月30日(土)8:40までに本校A棟玄関に集合してください。

# 入学検定料払込用紙

## 注意事項

- 入学願書提出までに郵便局を除く金融機関の窓口で振り込み又は高知工業高等専門学校総務課財務係の窓口で納付してください。
- ATM・パソコン・携帯からの振り込みはできません。
- 払い込み後の④添付用通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付し、本校に提出してください。
- 志願者本人の名前で振り込んでください。
- 金融機関の振込手数料についてはご依頼人の負担とさせていただきます。
- 振込金受取書は必要によって確認することがありますので大切に保管してください。

<振込に関するお問い合わせ>  
高知工業高等専門学校  
総務課財務係 088-864-5613

①

令和4年度入学志願者  
入学検定料払込証明書

受検番号	※
氏名	

枠内に④添付用通知書（受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印を押したものを）をはがれないように貼付してください。

※郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の方も、この用紙に「振込受付書」のコピーを貼付し、提出してください。

注 ※印欄は記入しないでください。

切り取り線

科目

③ 電信振込 振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	年	月	日	送金手数料	
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630	金額	¥16500
受取人	高専機構本部			通貨	
	東京都八王子市東浅川町701-2			当店券	
				他店券	
コード	02	志願者氏名			
住所					

取扱銀行へお願い

- 本枠内を打電してください。
- ④と⑤はご依頼人へお返しください。

認証印字欄

銀行切り取り

④ 振込金 (兼手数料) 受取書 (ご依頼人保管)

依頼日	年	月	日	金額	¥16500
送金手数料					
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630		
受取人	高専機構本部				
コード	02	志願者氏名			

上記金額正に受け取りました。

依頼人切り取り

⑤ 添付用通知書 (ご依頼人→高知高専提出)

依頼日	年	月	日	金額	¥16500
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630		
受取人	高専機構本部				
コード	02	志願者氏名			

この通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付してください。

銀行  
支店

収納印

1

銀行  
支店

収納印

2

銀行  
支店

収納印

3

収納印

検印出納記帳



令和4年度 高知工業高等専門学校専攻科入学志願者

調 査 書

取得希望 学位分野	分野		受検番号		※
ふりがな 氏 名	-----	男 ・ 女	学 校 (学科・コース)	国立 公立 私立	( 学科・コース)
生年月日	昭和 平成	年	月	日	年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長または学長が作成し、証明したものを添付すること。(成績の評語で記入の場合は評語の評点基準を明示してください。)				
学科内席次	学年	席 次		評 語	評 点 の 範 囲
	1年	人中	位		点～ 点
	2年	人中	位		点～ 点
	3年	人中	位		点～ 点
	4年	人中	位		点～ 点
	5年	人中	位		点～ 点
卒業研究題目 及び要旨					
在学中の状況					
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>年 月 日</p> <p>学 校 名 学校長等名</p> <p style="text-align: right;">印</p>					

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 「在学中の状況」欄には、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。
3. 在学中の状況の欄は、推薦による選抜の場合は記入の必要がありません。

推薦による選抜

受検番号

※

年 月 日

## 推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名

印

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： \_\_\_\_\_

取得希望 学位分野	出身 学科・コース
推 薦 理 由	
そ 参 の 考 他 事 の 項	

推薦書記入者の  
職 ・ 氏 名

印

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 推薦書の記入者は、原則として本人を指導した教員としてください。

社会人特別選抜

受検番号

※

年 月 日

## 推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

企業等名

企業等の長

㊞

下記の者は、当社（機関）において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： \_\_\_\_\_

取得希望 学位分野		所属部課	
人 物			
勤 務 態 度			
志望の動機・ 理由・適正等			

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。

受検番号	※
------	---

## 出 願 承 認 書

年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

企業等名 \_\_\_\_\_

企業等の長 \_\_\_\_\_ (印)

下記の者が、貴校専攻科入学試験に出願することを承認いたします。

### 記

氏 名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

所属部課 \_\_\_\_\_

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。

あて名シール


このあて名シールは、本校より受検者宛に通知する場合に使用しますので、番地まで楷書で正確に記入してください。なお、記載してある「様」は直さないでください。

必ず3枚とも記入してください。

※印欄は、記入しないでください。

様

様

様

氏名
----

受検番号 ※

受検番号 ※

受検番号 ※

